

## ポリッシングペースト 1step F ポリッシングペースト 1step N

禁忌・禁止	本材又は本材に含まれる成分に対し、発疹、皮膚炎、腫脹、かゆみ等の過敏症状の既往歴のある患者には使用しないこと。
医療機器届出番号	F : 27B2X00325000002 N : 27B2X00325000003
クラス分類	一般医療機器
類別	歯科材料 09 歯科用研削材料
一般名称	歯面研磨材
商品名	F : ポリッシングペースト 1step F N : ポリッシングペースト 1step N
形状	F : 淡青色のペースト状 N : 白色のペースト状
原理	研磨成分(無水ケイ酸、リン酸三カルシウム、ケイソウ土)により、歯面を物理的に清掃研磨する。
成分	F : 無水ケイ酸、リン酸三カルシウム、ケイソウ土、フッ化ナトリウム、ソルビトール、濃グリセリン、プロピレングリコール、トメントール、着色料、香料、精製水 N : 無水ケイ酸、リン酸三カルシウム、ケイソウ土、ソルビトール、濃グリセリン、プロピレングリコール、トメントール、香料、精製水
使用目的又は効果	歯科衛生士、歯科医師等が歯面の清掃及び研磨に用いる。
使用方法等	本材の適量をブラシ又はカップ等に取り、歯面を清掃又は研磨する。処理後、口腔内を洗浄し本材を除去する。 [使用方法に関連する使用上の注意] 1. ハンドピースは、高速回転で使用すると研磨材が飛び散ることがあるので、低速回転(1500rpm以下)で使用する。2. ハンドピースは、メーカーの指示に従って使用すること。3. 本材を使用して歯面を清掃又は研磨する際には、眼に入るのを防ぐために術者及び患者は保護眼鏡等を使用すること。4. 本材を使用して歯面を清掃又は研磨する際は、衣服等への飛散を防ぐために患者にエプロン等を使用すること。5. 歯面の汚れがひどい場合は、あらかじめスクレーパーや粗研磨用歯面研磨材等で除去してから使用すること。

使用上の注意	1. 重要な基本的注意 (1) 本材の使用により、発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診療を受けさせるなど適切な処置を行うこと。 (2) 本材の使用時は、目の損傷を防ぐために術者及び患者は保護眼鏡などを使用すること。 (3) 本材が眼に入った場合は、すぐに水で十分に洗浄し、眼科医の診療を受けさせるなど適切な処置を行うこと。 (4) 本材は乾燥すると残渣が落ちにくい場合があるので、使用後は速やかに洗浄すること。
保管方法及び有効期間等	1. 貯蔵・保管方法 (1) 高温多湿及び直射日光を避け、室温(1℃~30℃)で保管すること。 (2) 歯科医療従事者以外が触れないように、適切に保管・管理すること。 2. 有効期間 外箱に表示 [記載の使用期限は、自己認証(当社データ)による。]

添付文書第1版をもとに作成  
添付文書の改訂に留意すること



参考医院価格(税別) : ¥2,900/本



<https://bee.co.jp>  
製品情報は  
弊社ホームページまで

お取引先材料店



製造発売元(株) ビーブランド・メディコーデンタル

本社 : 大阪市東淀川区西淡路 5-20-19 TEL:06-6370-4182  
東京営業所 : 東京都千代田区神田錦町 1-14 TEL:03-3295-6926

New

Release Date

2021  
7.15



POLISHING PASTE  
ポリッシングペースト  
1STEP F & N

一般医療機器

Bee BEE BRAND  
MEDICO DENTAL

# ポリッシングペースト 1STEP F & N

粗研磨から仕上げまで1本で可能な歯面研磨材

**使用例 F&N**  
 フルオール・ゼリー歯科用 2%、フルオール液歯科用 2%、サハライド液歯科用 38%の塗布前

**使用例 F**  
 汚れやステインの除去

**使用例 F**  
 歯石除去後やスケージング後

**使用例 N**  
 ホワイトニング処置前

**使用例 N**  
 歯列矯正用のブラケット装着前

**使用例 F**

- ◆フッ化物 1450ppm 配合
- ◆シャンペンソーダの香り
- ◆淡い青色

**使用例 N**

- ◆フッ化物無配合
- ◆クリアソーダの香り
- ◆無着色

フッ化物無配合・着色剤不使用のため  
 エッチング処理前  
 フィッシャーシーラント処理前  
 などにもおすすめ

## 使用方法



適量をブラシ、  
 又はカップ等取る。



歯面を清掃、  
 又は研磨する。



口腔内を洗浄する。



フロス、歯間ブラシに  
 付けても使用できます

## POINT 1

### 歯面の損傷を出来るかぎり抑制

粒子の細かい研磨材<sup>\*1</sup>を使用しています  
<sup>\*1</sup>: 無水ケイ酸、ケイソウ土、リン酸三カルシウム

エナメル質と同程度のビッカース硬度を持つステンレス板 (Fig.1) とアバタイトペレット (Fig.2) にポリッシングペースト 1step F を使用しても、歯面に損傷がないことを確認しました。

### 歯面を傷つけにくい!

Fig.1 ステンレス板における  
 研磨前後の粗さ試験結果

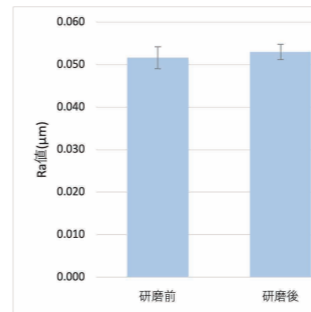
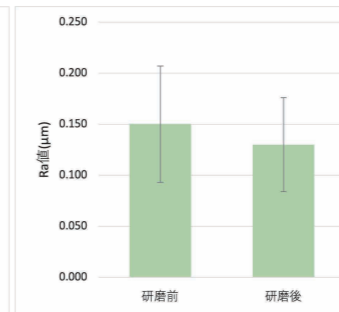


Fig.2 アバタイトペレットにおける  
 研磨前後の粗さ試験結果



(Fig.1 及び Fig.2 試験方法)  
 ステンレス板及びアバタイトペレットにポリッシングペースト 1step F を約 0.06g 取った歯磨カップを装着した歯科用電動式ハンドピースを用いて 1分間、1500rpm で研磨した。  
 研磨前と研磨後について、表面粗さ測定機にて Ra 値を測定した。

## POINT 2

### 高分子系増粘剤・基剤不使用

ポリッシングペースト 1step F による 30 秒間の研磨で人工プラークを除去できました。(Fig.3)

(Fig.3 試験方法)  
 アバタイトペレットに人工プラークを付着させ、約 3 時間乾燥させた後、ポリッシングペースト 1step F を約 0.06g 取った歯磨カップを装着した歯科用電動式ハンドピースを用いて 30 秒間、1500rpm で研磨し、肉眼で観察した。

### 増粘剤不使用のため、 研磨成分がダイレクトに 歯面を清掃!

サハライド液歯科用 38% による着色も落ちる!!

除去が困難なサハライド液歯科用 38% によるアバタイトペレットへの着色に対しても、1分間の研磨により高い清掃効果がありました。(Fig.4)

(Fig.4 試験方法)  
 サハライド液歯科用 38% をアバタイトペレットに付着させ、約 3 週間室内の窓際に静置して固化させた。約 3 ヶ月後、歯磨カップを装着した歯科用電動式ハンドピースを用いて精製水より 1分間、1500rpm で研磨し観察した。続いて、ポリッシングペースト 1step F を約 0.06g 取った歯磨カップを装着した歯科用電動式ハンドピースを用いて 1分間、1500rpm で研磨し観察した。さらに、ポリッシングペースト 1step F を約 0.06g 取った歯磨カップを装着した歯科用電動式ハンドピースを用いて 1分 30 秒間、1500rpm で研磨し、肉眼で観察した。

Fig.3 人工プラークを付着させたアバタイトペレットに対する清掃効果

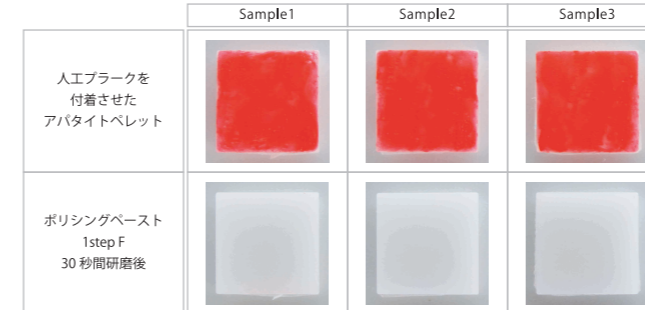


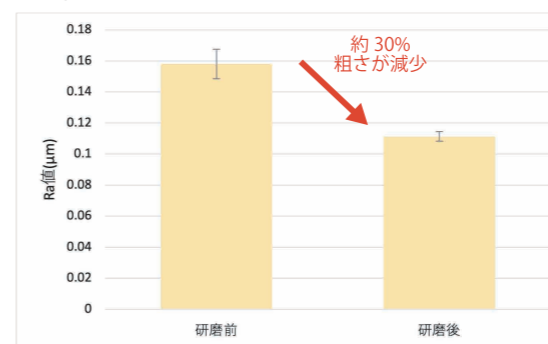
Fig.4 サハライド液歯科用 38% を固着させたアバタイトペレットに対する清掃効果



## POINT 3

### 1step で歯面を滑沢化

Fig.5 粗面化ステンレス板における研磨前後の粗さ試験結果



エナメル質と同程度のビッカース硬度を持つステンレス板に研磨紙を用いて傷をつけた後、ポリッシングペースト 1step F を使用すると、表面の粗さが約 30% 減少しました。(Fig.5)

### 傷ついた歯面を滑らかに!

(Fig.5 試験方法)  
 #360 の研磨紙を用いて表面に傷をつけたステンレス板をポリッシングペースト 1step F を約 0.06g 取った歯磨カップを装着した歯科用電動式ハンドピースを用いて 1分 30 秒間、1500rpm で研磨した。  
 研磨前と研磨後について、表面粗さ測定機にて Ra 値を測定した。

\* 歯面の状態により、効果が異なる場合があります。